

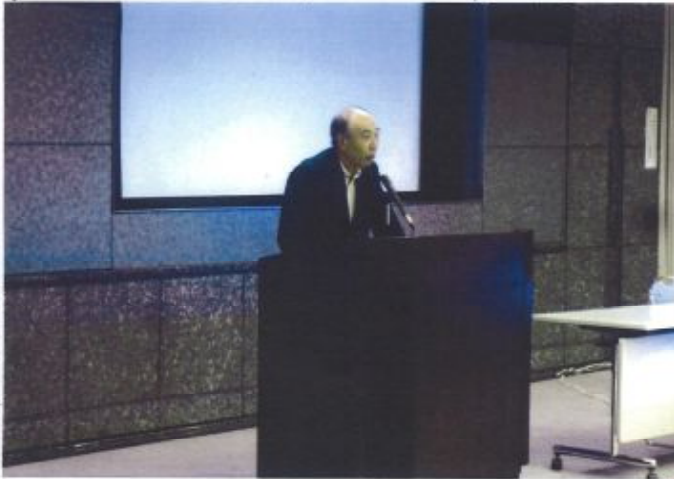
# 環境教育「まず、今できることから」

## 歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会  
 編集者：代表幹事 高橋 賢一  
 連絡先：市民活動支援センター  
 尾張旭市炭川町三丁目5番地7  
 (炭川福祉センター内)  
 TEL0561-51-2878

研究員で講演する高橋代表

三十四年度  
 重点監視  
 地区に設定  
 されている  
 尾張旭市  
 環境により  
 厳しく市民  
 も協力して  
 よりよい生活  
 をめがけて  
 努力すること  
 とへー



### 平成二十四年度 尾張地域環境保全連絡会議



DVDで子ども達の環境活動を説明する。いま子供達に何か必要なのは大人がしっかり指導しなければいけない。

日時平成二十四年六月十三日(水)  
 午後一時三十分から午後三時まで  
 場所愛知県三の丸庁舎八階大会議室

テーマ「右にハンドルをきることより  
 左にハンドルをきるが80パーセント」と言う話から原点。」

「左巻きから学ぶ環境教育」  
 この学習は、いじめ、登校拒否、閉じこもりと中学から高校に行けなかった子供達を対象に講話を始めたのはじめでありました。

内容は、今の世の中では地震を含めて何か起きるか分らない時代、いかに予測をすることが出来たか、いかにフレッド活動を通じて体力をつけ、何かあるても心の強さと体力のバランスを保つか、世の中の動きを自分で分析する力を付ける、派が左右で



環境活動はこれからの次世代を担う子供達にしっかり伝えなければならない。それには、親が子供達をしっかりと教育していくことが大切である。



損得の時代は終わった。善悪でこれからは活動することが必要である。これからの価値観について

